

トピックス

“富士山山小屋トイレの整備完了”

～環境に優しい自己完結型トイレ～

し尿やトイレトーパーが山肌を汚し「白い川」と言われ、悪臭を放つなど評判の悪かった富士山の山小屋トイレが、環境に優しいトイレに生まれ変わりました。

平成14年度から4ヵ年かけて整備した24箇所の山小屋トイレは、住宅用トイレと異なる方法(自己完結型)でし尿を処理します。

★トイレの方式

①オガクズ式



オガクズを利用して微生物の活動を活性化させてし尿を分解します。水を必要としないため、水の得られない山岳地域に有効です。

②かき殻式(水浄化循環式)



処理槽内にかき殻と水を入れ、かき殻に付着する微生物によりし尿を分解します。またかき殻により循環水を中性に保ちます。水洗式トイレとして利用できます。

③焼却式



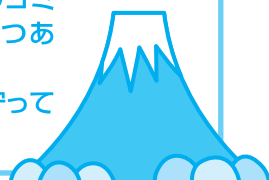
灯油バーナーの炎でし尿を蒸発・焼却します。汚泥は発生せず、焼却灰もわずしか残りません。

★五合目以上のトイレの設置箇所数

登山口	山小屋 トイレ	公衆 トイレ	計
富士宮口	8	1	9
御殿場口	5	1	6
須走口	11	1	12
計	24	3	27

※山小屋トイレ24箇所に整備費を補助しました。

トイレが整備され、登山道のゴミも減って、美しさを取り戻しつつある日本の象徴・富士山。いつまでも美しい富士山を守っていきましょう。



山小屋トイレのマナー

- 登山前にトイレは済ませましょう。
- トイレの方式により管理方法が異なりますので、山小屋の指示やトイレ内に書いてあるルールに従いましょう。
- トイレにゴミを投げ入れたり、分解しにくいティッシュペーパーは使わないようにしましょう。
- 清掃、点検整備、燃料などの維持管理費が掛かりますので、200円程度のチップ(協力金)をお願いしています。

静岡県環境森林部自然保護室

電話054-221-2963 FAX054-221-3278

★富士山に環境保全の啓発看板を設置

富士山の環境を守りましょう

（全ての山小屋に環境にやさしいトイレがあります）

- 登山道を外れて歩かないようにしましょう。
Please keep to the mountain trail.
- 植物を採取しないようにしましょう。
Please do not take any plants from the mountain.
- トイレはチップに協力し、利用マナーを守りましょう。
Please contribute by leaving a tip for the environmentally friendly toilets and use them in a mannerly fashion.
- ゴミは持ち帰りましょう。
Please take your own rubbish with you.
- 駐車場でのアイドリングは止めましょう。
Please turn off your engine in all parking lots.
- オフロード車を乗り入れないようにしましょう。
Please do not drive your off-road vehicles onto the mountain trails.

ふじさんネットワーク・静岡県 この看板は、富士山ビンパッジ募金をもとに作成されました。

【看板設置箇所】 富士宮口5合目環境省公衆トイレ、御殿場口（駐車場・大石茶屋）、須走口5合目（東富士山荘）、水ヶ塚駐車場、田貫湖ふれあい自然塾、富士川楽座、国立中央青年の家